

入院児童生徒等への教育保障体制整備事業
実施スケジュール(実績)

(別紙2)

日時	取組内容		備考	
	【ア】関係機関の連携体制の構築	【イ】入院高校生への支援に係る関係機関の連携体制の構築		
	【エ】ICT機器等の有効な活用方法に関する取組			
		横浜南養護学校	秦野養護学校	
平成29年 4月	10日「平成29年度 入院児童生徒等への教育保障体制整備事業」について神奈川県教育委員会が文部科学省と事業受託契約締結		通年 ICT機器を活用したつなぐ授業の実践	
5月	1日 神奈川県リハビリテーション病院訪問 事業説明、協力依頼 18日 大和市立大和中学校長に事業説明、運営協議会委員協力依頼	31日 本校卒業生の進学先である県立高校(定時制)とICT機器等を活用し「つなぐ」取組の打合せ(教頭、中学部長)		
6月	22日 第1回運営協議会 開催 議題:①H28事業概要報告 ②H29事業概要説明 ③事例報告 ④委員からの指導助言	28日 本校卒業生の進学先である県立高校(定時制)とICT機器等を活用し「つなぐ」取組を実施 入院高校生と高校の担任教員とがつながる	6日 横浜市立浦舟特別支援学校におけるVRの取組(バーチャル水族館)を視察(副校長)	27日 特総研修員の視察(横浜南)
7月	7日 関東甲信越地区特別支援学校病弱教育教頭会研究協議で情報提供～「病弱教育におけるICT機器等を活用した教育の保障」 26日 県病弱虚弱教育研究会で情報提供			
8月	4日 全国病弱虚弱教育研究連盟大分大会で情報提供～「ICT機器等を活用した学習保障と教育の充実」 18日 関東甲信越地区病弱虚弱教育研究連盟山梨大会で分科会発表～「病弱教育におけるICT機器等を活用した教育の保障」			
9月		1日 昭和大藤が丘病院に入院中の生徒に対し、高校生支援の試みとしてスマートフォン・Wi-Fiルータを貸出し、病室でのインターネットを活用した学習用を使用する～退院までの間、大学受験学習用を活用		7日 山梨県教育委員会指導主事の本校視察(横浜南) 28日 文部科学省調査官、事業担当者の本校および藤が丘学級視察(横浜南)
10月			3日 藤が丘学級在籍児童の一時外泊に伴う児童と学級をインターネットで「つなぐ」学習指導実施～以降1日2コマ×18日間の教科学習を実施 19日 小学部修学旅行先と本校を「つなぐ」 31日 第1回ICT研修会(秦野養護学校)	26日 特総研修員の視察(横浜南) 27日 濱南 31日 愛知県立大府特別支援学校教諭の藤が丘学級視察(横浜南)
11月	15日 第2回運営協議会 開催 議題:①H30事業中間報告 ②事例紹介 ③委員からの指導助言		1日 重心部門修学旅行先と重心施設を「つなぐ」 13日 横浜市立浦舟特別支援学校におけるVRの取組(バーチャル動物園)を視察(小学部長) 28日 横浜南養護学校と秦野養護学校をweb会議システムでつなぐ授業(ミサワホーム「南極クラス」)	1日 愛知県立大府特別支援学校教諭の視察(横浜南) 28日 文部科学省視察(秦野)
12月		6日 横浜南地区県立学校副校長会議・研修会で情報提供～「横浜南養護学校の色と高校生支援について」	13日 授業で活用する機器納入(横浜南養護本校) 16日 教室エリアに病院無線LANアクセスポイント増設	15日 第2回ICT研修会(秦野養護学校) 21日 第3回ICT研修会(秦野養護学校)
平成30年 1月			10日 第4回ICT研修会(秦野養護学校) 15日 第5回ICT研修会(秦野養護学校) 16日 第6回ICT研修会(秦野養護学校)	23日 千葉県立仁戸名特別支援学校教諭の視察(横浜南)
2月	15日 川崎市教育委員会訪問、事業説明、協力依頼		15日 VR授業に係る打合せ(朝日新聞社・ズーラン関係者来校)	14日 第7回ICT研修会(秦野養護学校) 16日 秦野養護学校打ち合わせ
3月	9日 第3回運営協議会 開催 議題:①H30事業最終報告 ②事例紹介 ③委員からの指導助言		1日 「VRどうぶつえん」授業の実施～小学部児童8名が参加 20日 ICT校内研修会「ICT機器の有効活用～病弱教育に関わる教員が「間接的・擬似的体験を取り入れた指導をするためには～」講師:東洋大学滝川教授	